

バナキュラー建築と 現代の建築環境 : Part I

岩村 和夫

東京都市大学名誉教授
香港珠海大学客員教授
株式会社岩村アトリエ代表取締役



目 次

1. 主題解説
2. バナキュラー建築とは
3. 語 源
4. 定 義

1. 主題解説

私たち建築家は、常に新たな時代の理念や課題に取り組んできました。例えば、持続可能性、エネルギーの有効利用、自然災害に対するレジリエンス、デザインと建設におけるコンピュータ技術、個人や国の安全、社会的責任などです。

その結果、それらのテーマを共有する世界を結びつけ、グローバルに共通する基準、「ユニバーサル・スタンダード」を作り上げました。

一方、個々の建築家は、自身が属する地域文化、国のアイデンティティ、経済、法制度、社会的価値、建築材料、教育制度、そして多様なライフスタイルの中で主に活動し、その内容を熟知しています。

すなわち、私たちはこうした地域的な文脈の中に、上記のユニバーサル・スタンダードを導入することに注力してきたと言えます。

では、地域に根ざす「バナキュラー建築」から学び、その優れた価値を現代の建築環境のユニバーサルな側面に取り戻すには、どうすればよいのでしょうか？その事例をレビューしてみたいと思います。

03

2. バナキュラー建築とは-1

それは、地域の必要性や地場の建築材料の調達可能性に基づき、地方の伝統を反映してデザインされた特徴を持つ建築を意味します。

少なくとも、元来のバナキュラー建築とは、正式な教育機関で学んだ建築家がデザインしたものではなく、その地方の職人の技術と伝統に依ったものです。

しかしながら、19世紀末頃から、数多くの職能的建築家が、冒頭の特徴に取り組み始めました。

04

(Source: Wikipedia, the free encyclopedia)

2. バナキュラー建築とは-2

そして、「バナキュラー建築」は、建物の機能的な必要性に優り、意図的に美的な観点からデザインされたことを特徴とする、いわゆる「洗練された建築」と対比をなすものです。

また、重要なテーマである「伝統建築」は、後でも触れますが、その両極の間に位置することに留意すべきです(P08参照)。

3. 語 源

バナキュラーという言葉は、

ラテン語で「国内の」、「土着の」、「その土地固有の」を意味する **ヴェルナキュルス** (*vernaculus*) に由来し、さらに **ヴェルナ** (*verna*) は、「土着の奴隷」あるいは「母国生まれの奴隷」を意味します。

そして、言語学の分野で、「時間」、「場所」あるいは「群」に関する言葉から借用したものです。

一方、建築の分野では、他の場所から持ち込まれたりコピーされたものではなく、特定の時代や場所に固有な建築タイプのことです。

そして、多くの場合、住宅建築に用いられます。

4. 定 義

The Encyclopedia of Vernacular Architecture of the World* は、「バナキュラー建築」を以下のように定義しています：

『...人々の住居やその他全ての建築で、その環境条件や入手できる資源に応じ、住み手あるいはそのコミュニティによって、伝統的な技術で建てられたもののことです。

あらゆるバナキュラー建築の形態は、その背景となる社会文化の価値、経済、暮らし方に適応することで、固有の必要性を満たす結果として生まれるものです。

バナキュラー建築の幅広い草の根の理念は、土着の、地域に根ざした建築や民俗的建築等の建築研究分野に含まれます。そして、ちょうど「民芸」と「芸術」との対比のように、洗練され、形式的あるいはアカデミックと呼ばれる、より知的な建築とは対照的な存在と言えます。』

*世界バナキュラー建築大辞典

07

(Source: Wikipedia, the free encyclopedia)

Ronald Brunskill* は次のように定義しました：

『...デザインの訓練を受けたことのない、アマチュアがデザインした建築：ファッションブルなことに殆ど関心を示さず、その地域独特の建て方に習いながら、機能や使い勝手が最優先され、美的な配慮はそれ自体にはあるものの、かなり限定的です。当然、地場の材料が多用され、それ以外の外来の材料が選ばれることは滅多にありません。

「バナキュラー建築」を、いわゆる「伝統建築」と混同してはなりません。もちろん、関連性はありますが、伝統建築には、例えば寺院や宮殿のような、通常「バナキュラー」の定義から外れる、洗練された要素を持つ建築も含まれるからです。

建築の専門用語では、「バナキュラー」は「洗練」と対比的に用いられ、後者は建物の機能的必要性を超えた美的な目的のために、プロの建築家によって意図的に導入された質の高いデザイン要素が特徴です。』

* 1929-2015 イギリスの学者で、建築史、特にバナキュラー建築が専門

08

(Source: Wikipedia, the free encyclopedia)